

令和6年度 「専修学校の国際化推進事業」 調査結果報告

一般財団法人 日本国際協力センター

本日のご報告内容

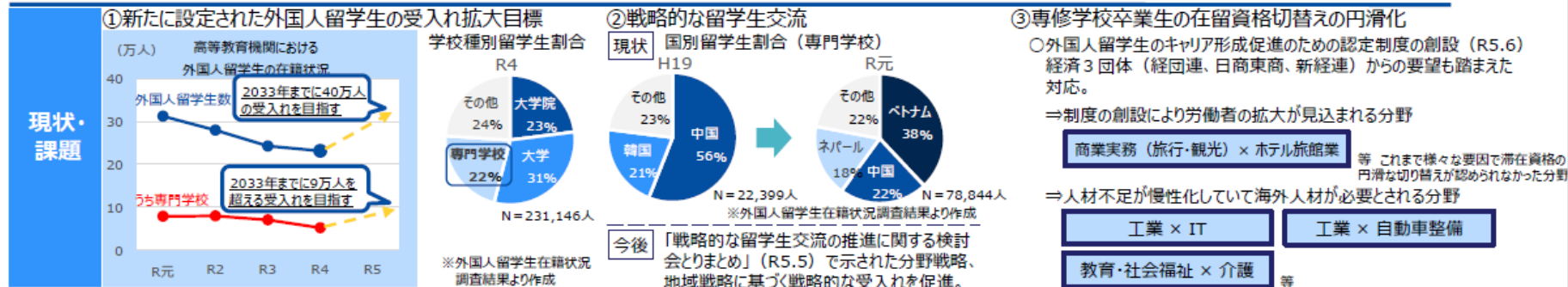
1. 令和6年度調査概要
2. 留学生の受入状況
3. 留学生の進路状況
4. 在籍留学生の特徴（都市圏/地方圏・分野・出身地別）
5. 提言-留学生の4分類から考える-

1.調查概要

専修学校の国際化推進事業

令和7年度予算額
(前年度予算額)

298百万円
246百万円



事業内容



調査設計と回答状況の概要

- 実施時期:2024年12月
 - Part 1 全学校への質問
 - Part 2 留学生が在籍する学校への質問
- 回答校:1,734校/ 2,663校
- オンライン回答
- 回答率:65%

主要な調査項目

- 留学生の在籍状況
- 生活支援・学習支援の取組
- 進学・就職の動向
- 地域別の分布
- 分野・学科別の傾向
- オンライン教育・DX化の取組
- 国際化の体制整備

2.留学生の受入状況

受入・在籍状況(612校)

留学生在籍状況割合前年度比較

入学経路	令和5年度		令和6年度	
	学校数	割合	学校数	割合
在籍あり*	558	31.4%	612	35.3%
在籍なし（受入学科設置）	318	17.9%	271	15.6%
在籍なし（受入学科非設置）	901	50.7%	851	49.1%

*：5%水準で有意差あり(z検定, Bonferroni法p値調整)

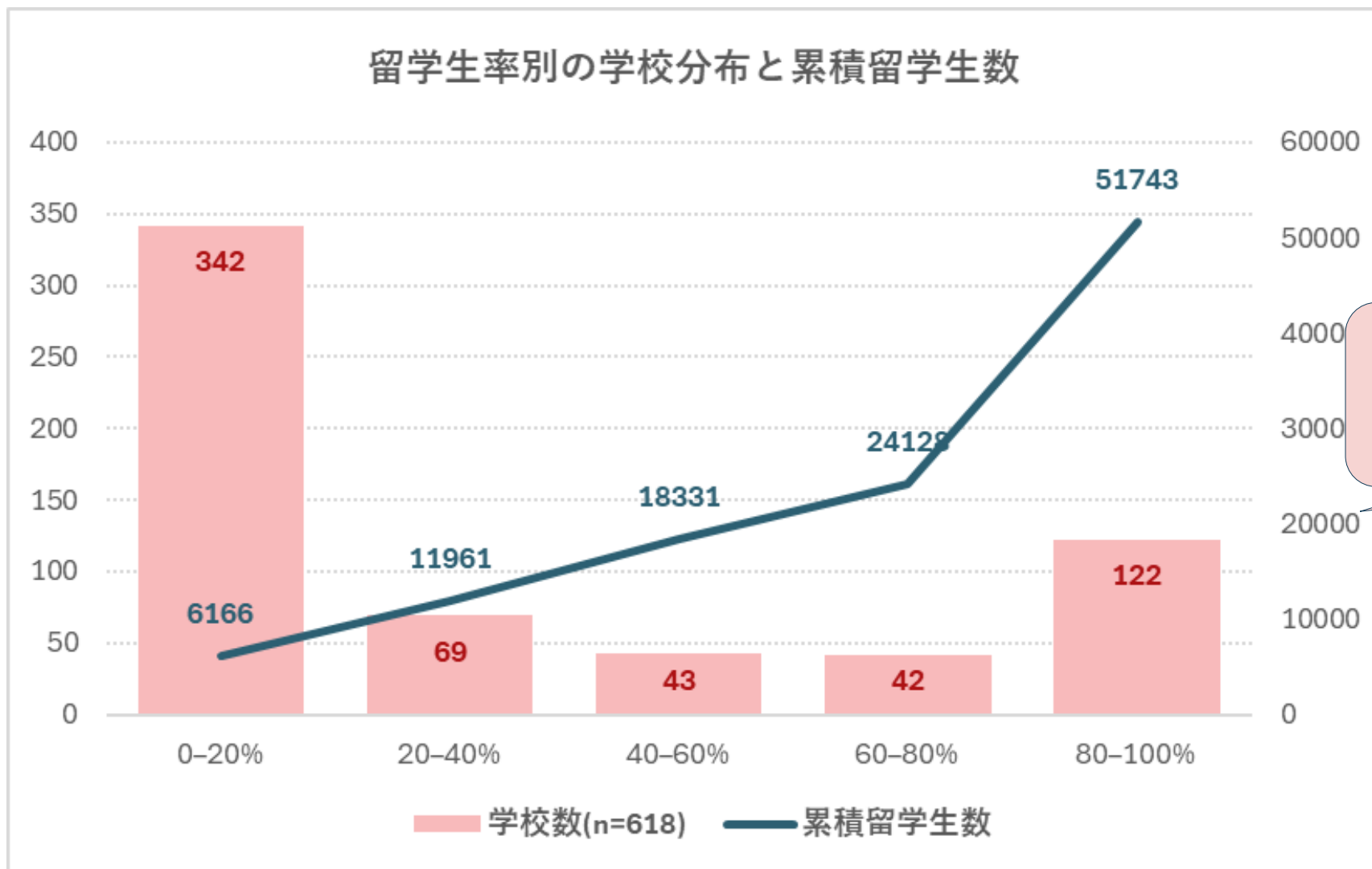
留学生入学経路割合前年度比較

経由機関	令和5年度		令和6年度	
	人数	割合	人数	割合
国内日本語教育機関経由**	9,294	70.20%	29,122	83.10%
現地から直接入学**	3,438	26.00%	5,394	15.40%
その他の経路	478	3.60%	503	1.40%
把握していない	20	0.20%	35	0.10%
総計	13,230	100.00%	35,054	100.00%

**：5%水準で有意差あり(z検定, Bonferroni法p値調整)

- 留学生在籍校の割合**増加**
- 留学生数(全体)：**51,743人**
- 留学生数は過去最高水準
- 留学生数(1年生)：**35,054人**
- 国内の日本語教育機関から入学が**8割**

留学生分布の特徴: 在籍校の集中傾向



留学生の過半数は、
2割の学校に集中している

留学生の出身地と所属学科のクロス集計表（1年生、n=34,069）

大分類	小分類	台湾	韓国	中国	モンゴル	インドネシア	タイ	フィリピン	ベトナム	マレーシア	ミャンマー	インド	スリランカ	ネパール	バングラデシュ	その他	総計	割合	前年度人数	前年度割合
1.工業	IT・情報処理系	19	14	223	71	23	3	8	374	4	197	7	96	409	166	96	1710	5.0%	828	6.0%
1.工業	CG・ゲーム系	18	14	103	2	1	3	1	7	3	7	0	0	8	1	11	179	0.5%	280	2.0%
1.工業	工業・電気・電子・通信系	8	16	83	10	1	1	1	81	1	22	21	77	427	103	14	866	2.5%	191	1.4%
1.工業	自動車・バイク・航空系	5	6	114	8	22	1	7	454	10	132	8	672	1454	216	21	3130	9.2%	621	4.5%
1.工業	建築・土木・インテリア系	9	5	61	16	3	1	1	108	0	30	1	4	269	22	27	557	1.6%	260	1.9%
1.工業	その他(工業)	15	17	70	3	3	1	0	20	0	4	0	8	122	2	9	274	0.8%	311	2.3%
2.農業	農業・畜産・園芸系	0	0	1	0	2	0	1	1	0	3	4	0	0	0	12	24	0.1%	34	0.2%
2.農業	バイオ・環境・生命工学技術系	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	5	0.0%	7	0.1%
2.農業	その他（農業）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
3.医療	看護系	1	0	13	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	16	0.0%	53	0.4%
3.医療	医療技術・歯科技術系	3	0	50	2	0	0	0	4	0	3	0	0	1	0	5	68	0.2%	13	0.1%
3.医療	理学療法・作業療法系	1	1	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0.1%	20	0.1%
3.医療	その他（医療）	2	0	19	5	0	1	0	15	0	1	0	14	2	2	136	197	0.6%	19	0.1%
4.衛生	美容・ビューティー系	2	1	33	2	0	0	1	21	1	1	0	0	32	0	5	99	0.3%	36	0.3%
4.衛生	調理・栄養・製菓系	89	179	153	0	13	14	1	15	7	5	1	3	8	0	20	508	1.5%	344	2.5%
4.衛生	その他(衛生)	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.0%	60	0.4%
5.教育	介護・福祉系	9	10	113	8	111	4	100	273	0	166	1	55	876	47	36	1809	5.3%	1132	8.2%
5.教育	その他（教育・社会福祉）	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0.0%	39	0.3%
6.商業実	ビジネス・経理系	18	5	461	47	56	19	18	1023	2	212	17	547	5919	210	152	8706	25.6%	2519	18.3%
6.商業実	観光・ホテル・ブライダル・	15	22	80	36	31	9	10	211	2	95	4	97	1290	51	54	2007	5.9%	308	2.2%
6.商業実	その他（商業実務）	16	5	130	6	6	2	0	158	2	24	6	76	311	93	47	882	2.6%	105	0.8%
7.服飾	ファッション系	1	0	5	47	1	1	0	93	1	3	3	44	263	14	304	780	2.3%	539	3.9%
7.服飾	その他(服飾・家政)	2	0	1	0	0	0	0	7	0	0	1	0	3	3	1	18	0.1%	6	0.0%
8.文化	マスメディア・映像・写真・音楽系	39	25	232	0	5	4	0	11	3	3	4	4	35	1	25	391	1.1%	447	3.2%
8.文化	デザイン・芸術・アニメ・まんが系	47	30	418	18	24	18	2	122	8	30	10	83	760	115	379	2064	6.1%	707	5.1%
8.文化	動物・ペット系	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0.0%	7	0.1%
8.文化	語学・通訳・翻訳・ガイド系	21	17	130	19	16	7	7	212	5	89	4	74	1384	90	48	2123	6.2%	905	6.6%
8.文化	スポーツ・法律系	1	2	20	8	0	0	0	59	0	6	0	12	23	3	12	146	0.4%	28	0.2%
8.文化	その他（文化教養）	9	5	221	31	3	1	3	140	1	12	7	48	604	37	32	1154	3.4%	286	2.1%
9.日本語	日本語系	190	69	428	34	69	43	95	589	1	601	21	291	1892	248	122	4693	13.8%	3148	22.9%
9.日本語	上級日本語（進学・編入含む）	27	14	250	9	39	13	6	317	6	123	18	93	529	120	67	1631	4.8%	511	3.7%
	総計	569	457	3440	382	429	148	262	4316	58	1769	138	2298	16622	1544	1637	34069	100%	13764	100%

3.留学生の進路状況

進路状況（全体）

進路別卒業生数（前年度比較）

進路		令和5年度		令和6年度	
		人数	割合	人数	割合
日本で 就職・就職活動中	①特定技能	740	5.0%	552	3.8%
	②技人国	6,502	44.4%	4,996	34.2%
	③介護	1,087	7.4%	855	5.9%
	④その他ビザ	447	3.0%	434	3.0%
	⑤日本で就職活動中	1,259	8.6%	1,096	7.5%
日本で進学	⑥専門学校	1,644	11.2%	4,308	29.5%
	⑦高等専門学校	4	0.0%	1	0.0%
	⑧短期大学	44	0.3%	47	0.3%
	⑨大学	1,021	7.0%	841	5.8%
	⑩大学院	174	1.2%	161	1.1%
その他	⑪帰国	1,301	8.9%	993	6.8%
	⑫その他	436	3.0%	330	2.3%
総計(卒業生数)		14,659	100.0%	14,614	100.0%

* 太字の項目の割合は5%水準で有意差あり（z検定）

- 全体としては**進学**の割合が**増加**
 - 卒業生のうち**83%**が就職・進学
 - 帰国の割合は**減少**
- ⇒日本での定着が**増加**

8分野と日本語系の進路比較

8分野と日本語学科別卒業生進路

	8分野(日本語除く)		日本語系	
	人数	割合	人数	割合
特定技能	420	4.6%	132	2.4%
技人国	4,561	49.8%	435	8.0%
介護	855	9.3%	0	0.0%
その他ビザ	402	4.4%	32	0.6%
日本で就職活動中	1,013	11.1%	83	1.5%
専門学校	563	6.2%	3,745	68.6%
高等専門学校	0	0.0%	1	0.0%
短期大学	6	0.1%	41	0.8%
大学	354	3.9%	487	8.9%
大学院	71	0.8%	90	1.6%
帰国	664	7.3%	329	6.0%
その他	242	2.6%	88	1.6%
総計	9,151	100.0%	5,463	100.0%

8分野

- 就職が7割
- 技人国での就職が約半数
- 進学が1割

日本語系

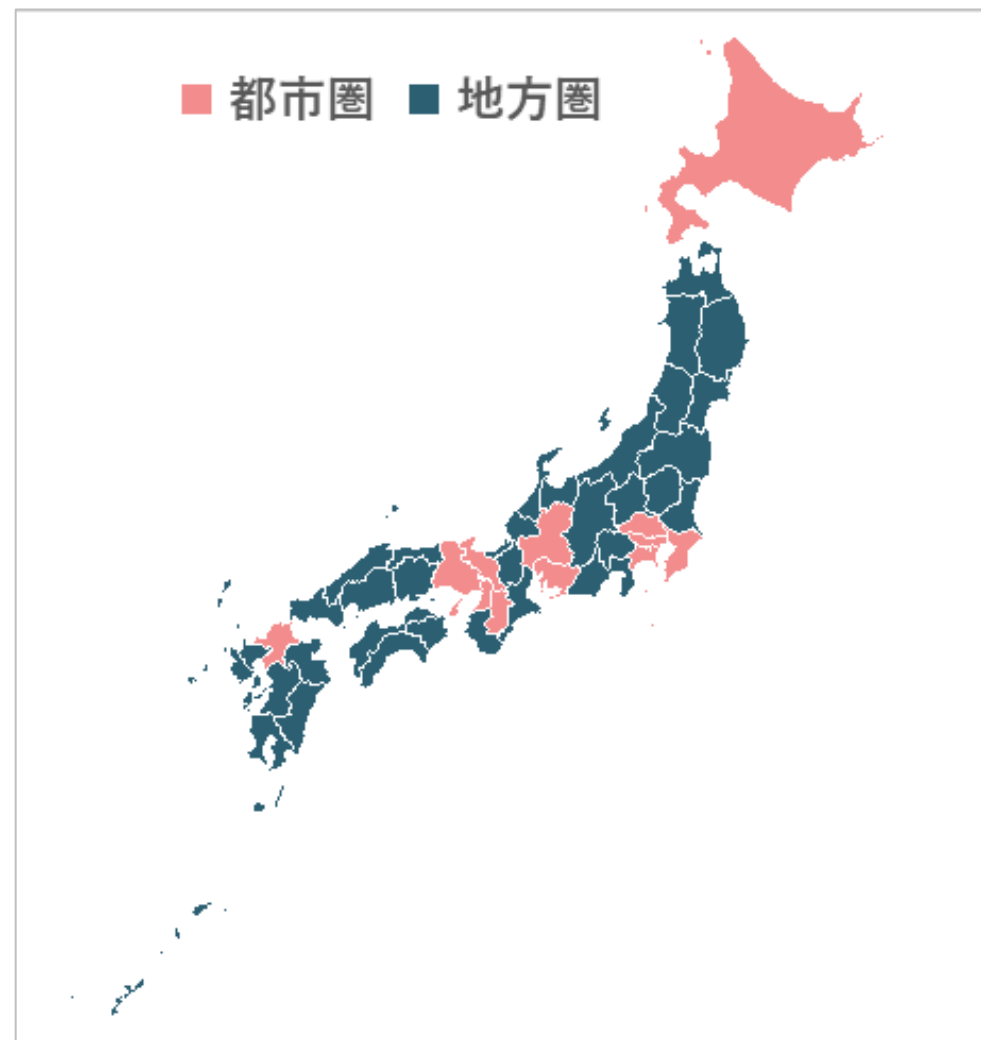
- 就職が1割
- 進学が8割

4.在籍留学生の特徴

— 都市圏・地方圏 × 出身地 × 分野別の分析 —

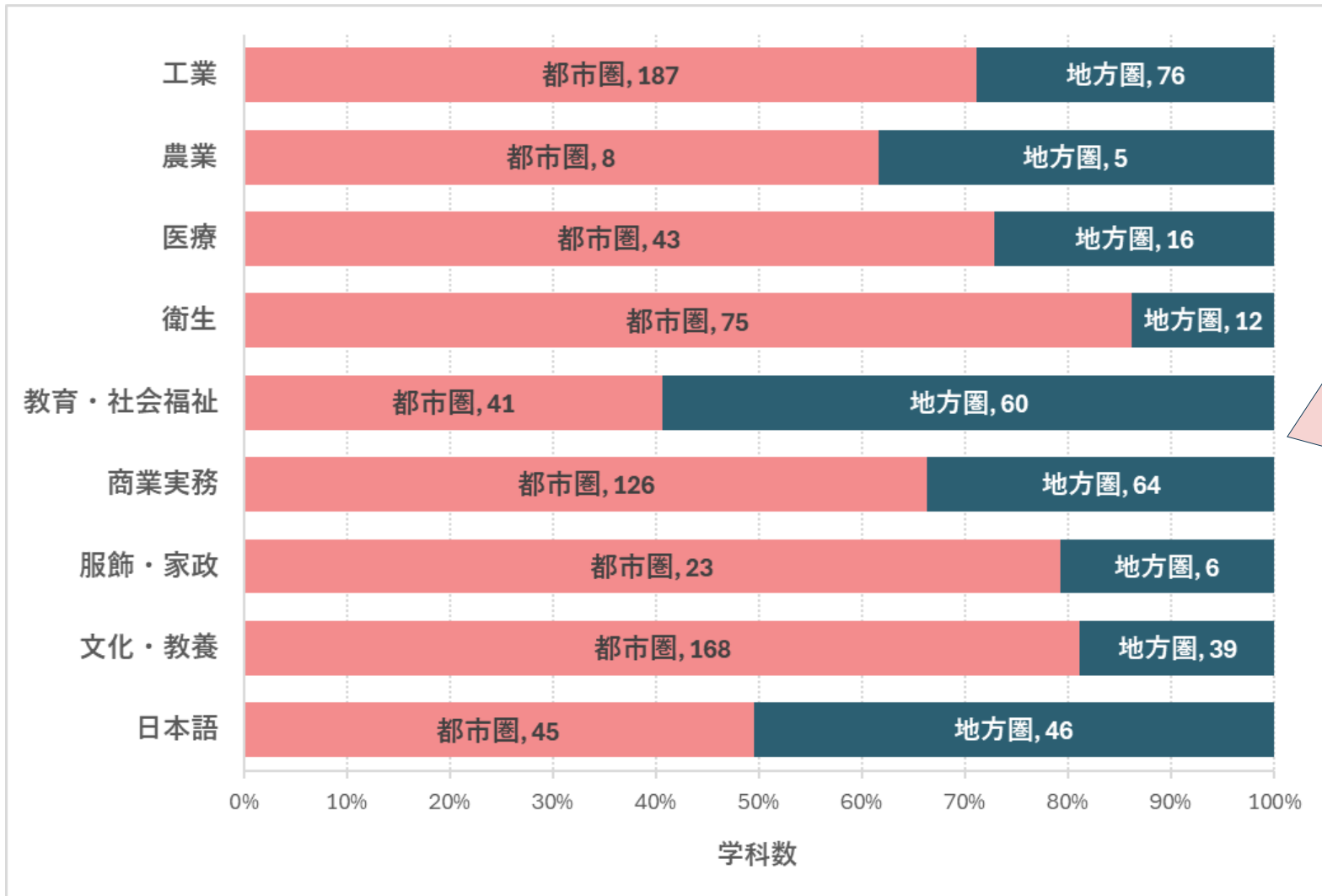
都市圏・地方圏の分類

都市圏	地方圏		
北海道	青森県	福井県	徳島県
埼玉県	岩手県	山梨県	香川県
千葉県	宮城県	長野県	愛媛県
東京都	秋田県	静岡県	高知県
神奈川県	山形県	三重県	佐賀県
岐阜県	福島県	滋賀県	長崎県
愛知県	茨城県	和歌山県	熊本県
京都府	栃木県	鳥取県	大分県
大阪府	群馬県	島根県	宮崎県
兵庫県	新潟県	岡山県	鹿児島県
奈良県	富山県	広島県	沖縄県
福岡県	石川県	山口県	



学科と留学生の分布

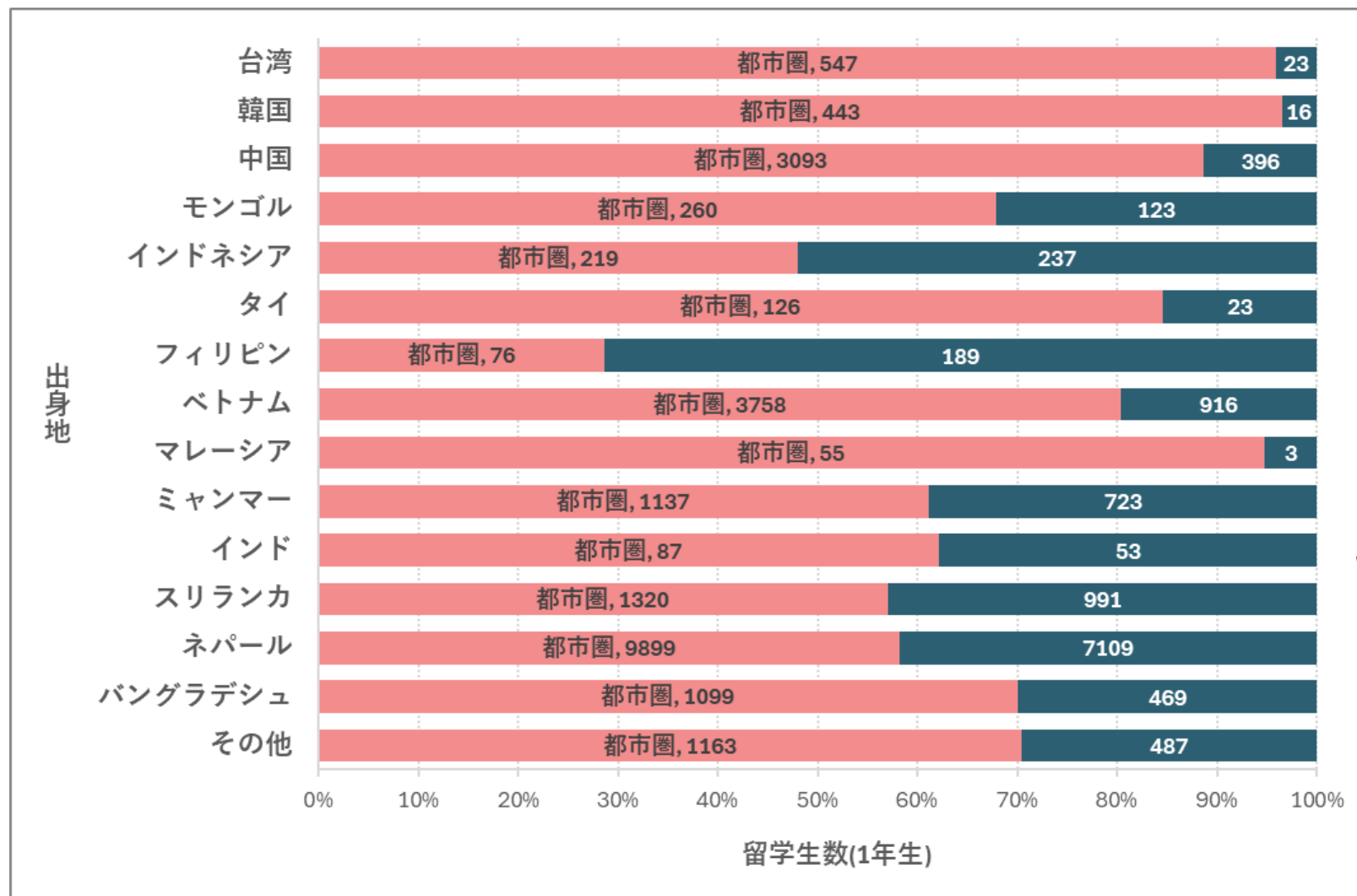
都市圏・地方圏の分野別学科数



都市圏に7割の学科が集中しているが
「教育・社会福祉」
「日本語系」
の学科は全国に分布している

学科と留学生の分布

留学生出身地別割合(都市圏/地方圏)



•東アジアからの留学生は9割近くが都市圏に集中。

•フィリピン(地方圏71%)、インドネシア(地方圏52%)は地方圏に在籍する割合が顕著。

•ネパール(都市圏58%・地方圏42%)、スリランカ(都市圏57%・地方圏43%)は偏りが少ない。

分野別進路(全体)

進路	工業	教育・ 社会福祉	衛生	医療	商業実務	服飾・家政	文化・教養 (日本語系除く)	日本語系	農業・畜産・ 園芸系
就職(特定技能)	56	3	121	1	150	12	77	132	0
就職(技人国)	1,934	0	19	16	1,793	113	684	435	2
就職(介護)	0	852	0	0	2	1	0	0	0
就職(その他ビザ)	209	14	35	11	83	14	34	32	2
日本で就職活動中	113	267	9	0	323	114	187	83	0
進学(専門学校)	89	0	26	15	91	19	323	3,745	0
進学(高等専門学校)	0	0	0	0	0	0	0	1	0
進学(短期大学)	1	0	1	0	2	0	2	41	0
進学(大学)	46	2	9	22	117	2	156	487	0
進学(大学院)	6	0	10	0	8	0	45	90	2
帰国	101	5	144	24	133	11	216	329	30
その他	37	1	28	0	97	2	77	88	0
総計	2,592	1,144	402	89	2,799	288	1,801	5,463	36
就労率	85%	76%	44%	31%	72%	49%	44%	11%	11%

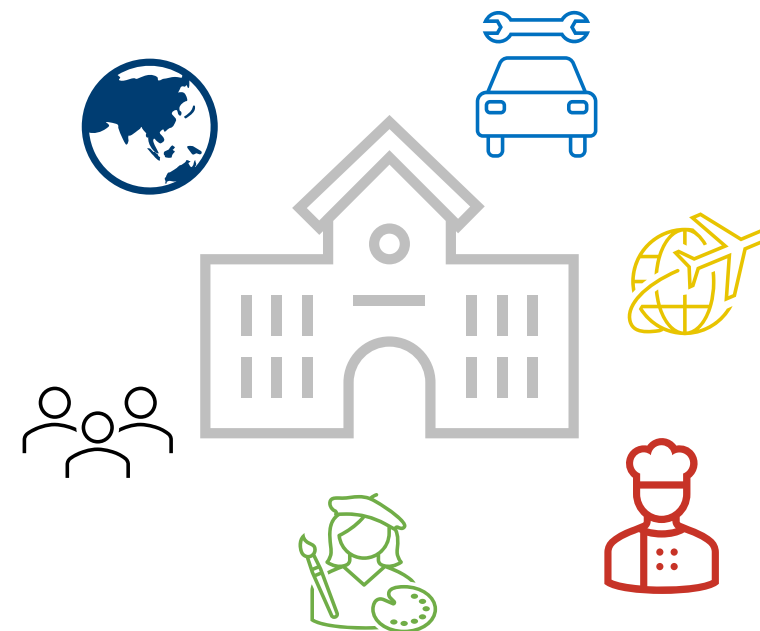
5. 提言

－留学生の4分類から考える－

「専修学校の留学生」と一括りにできない

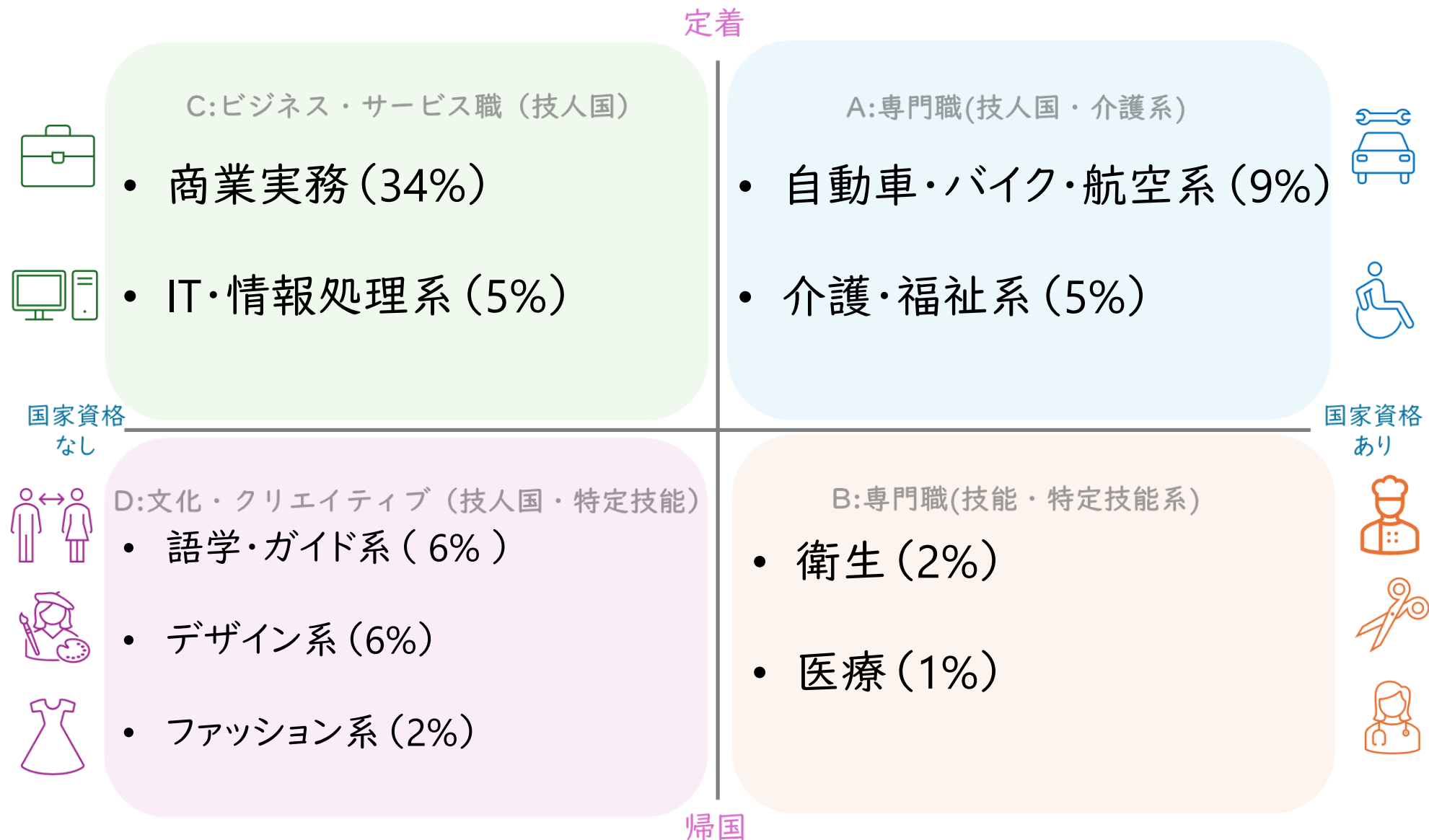
考慮すべき要素

- 出身地
- 分野・学科
- 都市・地方



⇒「国家資格の有無」と「日本定着・帰国の傾向」

専修学校留学生の4分類



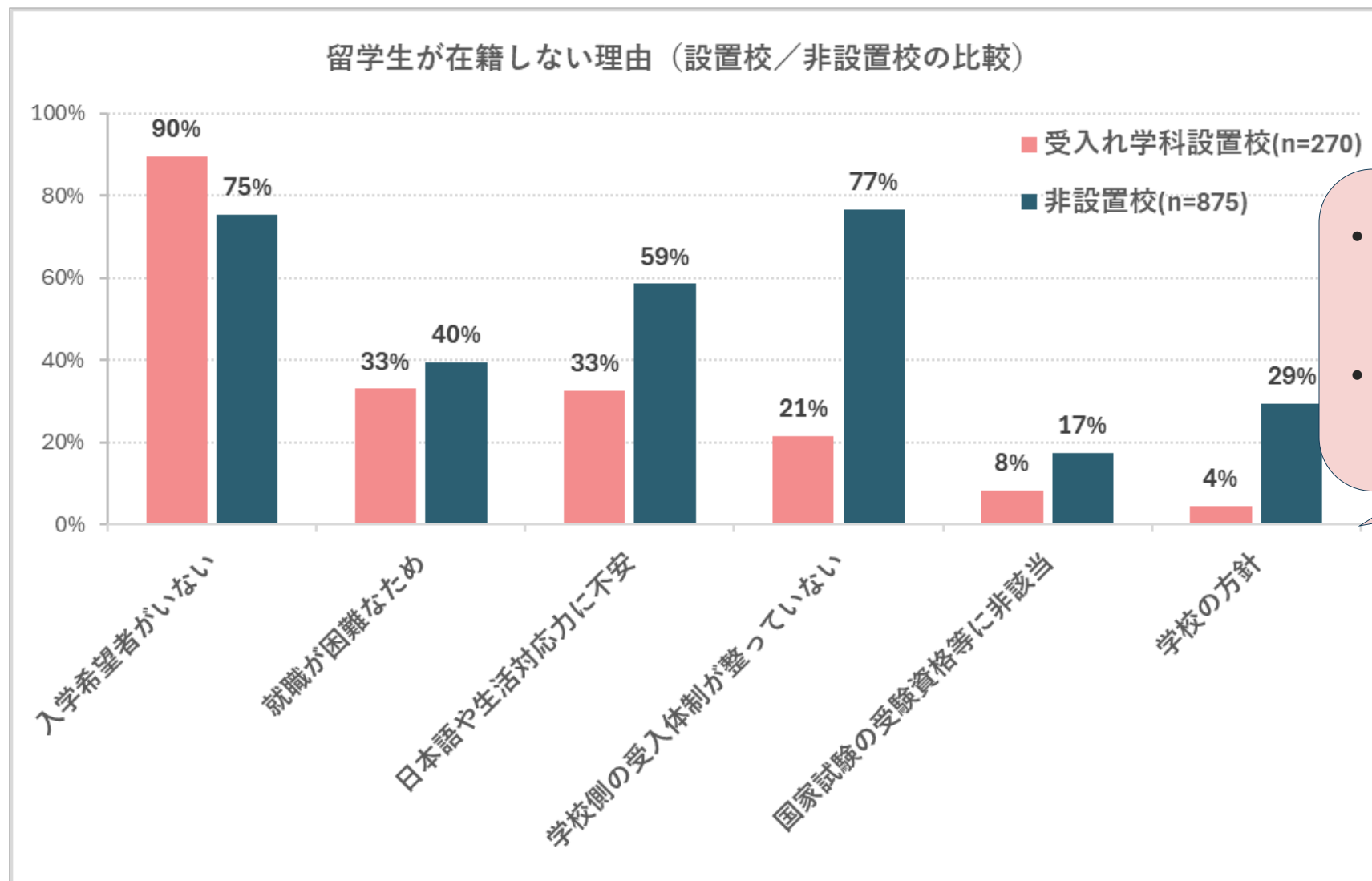
参考スライド・報告書URL

- 22.留学生が在籍しない学校の主な理由
- 23.出身地別にみる在籍傾向とその分布特性
- 24.都市圏・地方圏別の分野別留学生出身地の分布
- 25.出身地・地域別にみる在籍傾向と分布の特徴
- 26.分野別進路（都市圏）
- 27.分野別進路（地方圏）
- 28.4分類における主要な出身地・就労率・職種
- 29.4分類における課題と提言

令和6年度『外国人留学生の受入れ等状況及び専修学校の国際化に関するアンケート調査』報告書

[newspdf-20250331-01.pdf](#)

留学生が在籍しない学校の主な理由



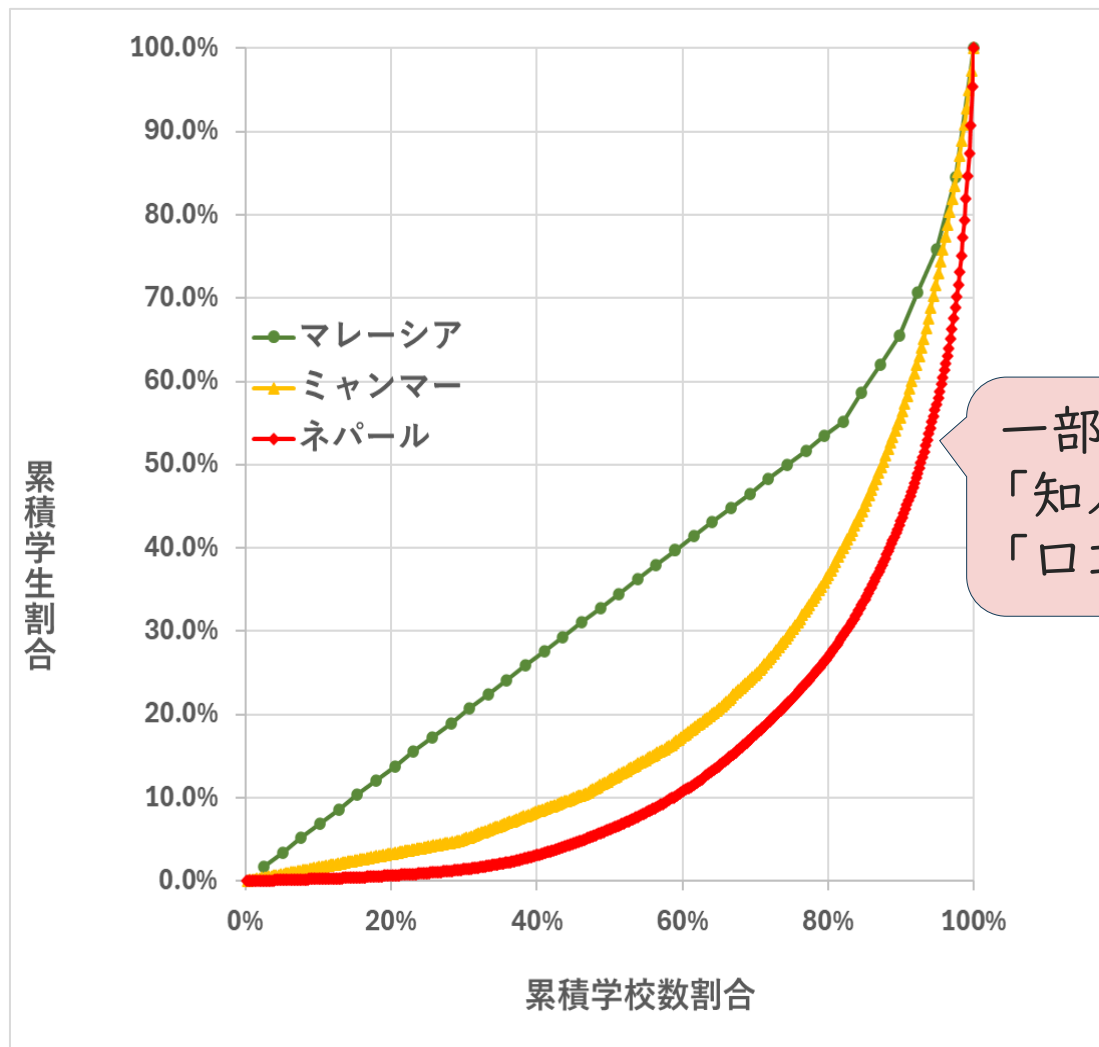
- 学科設置校は入学希望者がいない
- 非設置校は留学生の能力に対する不安

出身地別にみる在籍傾向とその分布特性

出身地別ジニ係数

	ジニ係数
ネパール	0.70
中国	0.69
ベトナム	0.67
韓国	0.63
スリランカ	0.63
バングラデシュ	0.61
台湾	0.61
ミャンマー	0.58
フィリピン	0.53
インドネシア	0.52
モンゴル	0.51
タイ	0.42
インド	0.38
マレーシア	0.29

出身地別の在籍集中度(ローレンツ曲線)



都市圏・地方圏別の分野別留学生出身地の分布

- 全国的にネパールが多い
- 都市圏：中国、ベトナムが上位
- 地方圏：スリランカ、ミャンマーが上位
- 衛生分野では中国、韓国の割合が高い
- 服飾・家政分野では「その他（多国籍）」が最多

都市圏				
分野	ランク	国籍	人数	割合
1. 工業	1位	ネパール	1,526	31%
	2位	ベトナム	899	19%
	3位	中国	614	13%
2. 農業・畜産・園芸系	1位	中国	2	40%
	2位	その他	2	40%
	3位	マレーシア	1	20%
3. 医療	1位	その他	139	50%
	2位	中国	79	29%
	3位	ベトナム	20	7%
4. 衛生	1位	中国	189	31%
	2位	韓国	180	30%
	3位	台湾	90	15%
5. 教育・社会福祉	1位	ネパール	382	47%
	2位	ベトナム	132	16%
	3位	ミャンマー	84	10%
6. 商業実務	1位	ネパール	4,178	59%
	2位	ベトナム	1,161	16%
	3位	中国	583	8%
7. 服飾・家政	1位	ネパール	194	56%
	2位	ベトナム	58	17%
	3位	その他	43	12%
8. 文化・教養 (日本語系除く)	1位	ネパール	2,289	43%
	2位	中国	996	19%
	3位	ベトナム	599	11%
9. 日本語	1位	ネパール	1,288	33%
	2位	ベトナム	856	22%
	3位	中国	545	14%

地方圏				
分野	ランク	国籍	人数	割合
1. 工業	1位	ネパール	1,163	62%
	2位	スリランカ	262	14%
	3位	ベトナム	145	8%
2. 農業・畜産・園芸系	1位	その他	11	46%
	2位	インド	4	17%
	3位	ミャンマー	3	13%
3. 医療	1位	中国	22	81%
	2位	その他	2	7%
	3位	台湾	1	4%
4. 衛生	1位	中国	4	31%
	2位	ベトナム	3	23%
	3位	台湾	2	15%
5. 教育・社会福祉	1位	ネパール	511	50%
	2位	ベトナム	145	14%
	3位	ミャンマー	87	8%
6. 商業実務	1位	ネパール	3,312	75%
	2位	スリランカ	465	10%
	3位	ベトナム	233	5%
7. 服飾・家政	1位	その他	265	50%
	2位	ネパール	122	23%
	3位	ベトナム	51	10%
8. 文化・教養 (日本語系除く)	1位	ネパール	635	72%
	2位	ベトナム	87	10%
	3位	中国	44	5%
9. 日本語	1位	ネパール	1,364	46%
	2位	ミャンマー	481	16%
	3位	ベトナム	251	8%

出身地・地域別にみる在籍傾向と分布の特徴

- フィリピン : 福井県(20%)、香川県(13%)に在籍
- インドネシア: 大阪府(16%)、石川県(14%)に在籍
- 石川県の留学生(325人)の41%がミャンマー出身
- 奈良県の留学生(192人)の57%がベトナム出身
- 沖縄県の留学生(629名)の92%がネパール出身
- スリランカ: 37%が「工業分野」に入学
- 韓国 : 39%が「調理・栄養系」に入学
- ネパール : 44%が「商業実務分野」に入学

フィリピン、インドネシアの留学生にとって魅力がある。

支援のリソース配分におけるターゲットを設定しやすい。

就労目的がある程度明確化されている。

分野別進路(都市圏)

都市圏	工業	教育・ 社会福祉	医療	衛生	商業実務	服飾・家政	文化・教養 (日本語系除く)	日本語系	農業・ 畜産 ・園芸系
就職(特定技能)	52	1	1	121	104	12	62	54	0
就職(技人国)	1,540	0	16	19	1,405	20	560	226	2
就職(介護)	0	383	0	0	0	1	0	0	0
就職(その他ビザ)	161	14	5	35	64	3	27	19	2
日本で就職活動中	86	192	0	8	229	26	136	44	0
進学(専門学校)	84	0	15	25	81	11	224	1,235	0
進学(高等専門学校)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進学(短期大学)	1	0	0	1	2	0	1	24	0
進学(大学)	44	2	22	9	107	0	144	336	0
進学(大学院)	6	0	0	10	7	0	44	73	2
帰国	90	5	24	144	125	7	206	265	3
その他	35	1	0	28	75	2	68	38	0
総計	2,099	598	83	400	2,199	82	1,472	2,314	9
就労率	84%	67%	27%	44%	72%	44%	44%	13%	44%
主要な職種	製造・修理・塗装・ 製図等	福祉・介護	医療・看護・保健	その他	サービス	サービス	サービス	サービス	その他

分野別進路(地方圏)

地方圏	工業	教育・ 社会福祉	医療	衛生	商業実務	服飾・家政	文化・教養 (日本語系除く)	日本語系	農業・ 畜産 ・園芸系
就職(特定技能)	4	2	0	0	46	0	15	78	0
就職(技人国)	394	0	0	0	388	93	124	209	0
就職(介護)	0	469	0	0	2	0	0	0	0
就職(その他ビザ)	48	0	6	0	19	11	7	13	0
日本で就職活動中	27	75	0	1	94	88	51	39	0
進学(専門学校)	5	0	0	1	10	8	99	2,510	0
進学(高等専門学校)	0	0	0	0	0	0	0	1	0
進学(短期大学)	0	0	0	0	0	0	1	17	0
進学(大学)	2	0	0	0	10	2	12	151	0
進学(大学院)	0	0	0	0	1	0	1	17	0
帰国	11	0	0	0	8	4	10	64	27
その他	2	0	0	0	22	0	9	50	0
総計	493	546	6	2	600	206	329	3,149	27
就労率	90%	86%	100%	0%	76%	50%	44%	10%	0%
主要な職種	製造・修 理・塗装・ 製図等	福祉・介護	医療・看 護・保健	サービス	サービス	製造・修 理・塗装・ 製図等	サービス	サービス	該当なし

特徴

定着

C:ビジネス・サービス職（技人国）

- 出身：ネパール、ベトナム、中国、スリランカ
- 就労率：7割
- 職種：サービスの職業



国家資格
なし



D:文化・クリエイティブ（技人国・特定技能）

- 出身：ネパール、ベトナム、中国、その他
- 就労率：4割
- 職種：サービスの職業



A:専門職(技人国・介護系)

- 出身：ネパール、ベトナム、中国、スリランカ、ミャンマー
- 就労率：8割
- 職種：国内製造業、福祉・介護



国家資格
あり

B:専門職(技能・特定技能系)

- 出身：中国、韓国、台湾、その他の地域
- 就労率：4割
- 職種：その他（厚労省分類）、医療・看護・保健



帰国

定着

C:ビジネス・サービス職（技人国）

- ネパール人の就職支援

- 日本語能力向上支援
- 就労に有利な資格取得支援

A:専門職(技人国・介護系)

- 都市圏の就労率の上昇

- 外国人留学生キャリア形成促進プログラムの認定校の増加
- 学費の支援制度の拡張

D:文化・クリエイティブ（技人国・特定技能）

- 就職より、進学による定着

- 教育内容の魅力・先端性の発信
- 英語による授業の提供
- 海外の教育機関との交流・提携

B:専門職(技能・特定技能系)

- 専門性に準ずる在留資格の取得

- 技能の国際的認知度を高める
- 海外の技能資格への対応
- 海外の教育機関との交流・提携

帰国



国家資格
なし



国家資格
あり

